

地域共生のまちづくり目指そう 多賀城市、22日にシンポ

多世代が参加する地域の取り組み事例を紹介し、地域のつながりの中で住民それぞれが幸福に暮らせるまちづくりを目指す「地域共生社会シンポジウム」(多賀城市主催)が22日、多賀城市文化センターで開かれる。

市内の南宮、新田、八幡の3地区で実施している全世代参加型のイベントや夏祭り、サロンなどの活動の様子を、東北福祉大の学生たちが報告。学生約20人が昨年7月以降に各地の行事に実際に参加して感じたことを話し合い、活動内容をまとめた広報紙「共生地域づくりプロジェクト通信」を配布する。

学生を指導する同大総合マネジメント学部 of 森明人准教授も講演し、地域共生社会を目指すことの意義や目的を解説する。

市の担当者は「困った時に声をかけ合えるような身近な関係性のつながりが、地域づくりの礎となる。今回の報告が幅広い地区での地域づくりのきっかけになればいい」と話す。

午前10時～正午、参加無料。参加希望者はQRコードから前日までに申し込む。連絡先は市社会福祉課022(368)1401。



南宮地区で昨年9月に開催された枝豆収穫祭。シンポジウムでは多世代が参加する地域の取り組み事例にスポットを当てる



参加申し込み用のQRコード